



▲ 宿野部水車小屋 正面



▲ 宿野部水車小屋内 水車軸につけられた杵



▲ 宿野部水車小屋内 水車

種別	市指定 有形民俗文化財
名称	しゅくのへすいしゃごや 宿野部水車小屋
員数	1棟
大きさ	水車:直径3.6m、幅0.5m 八角形の軸から片側4本ずつ、8本の輻(や)が出ている。 床面積:間口5間×奥行3間=15坪 49.59㎡
指定年月日	平成4年2月26日
所有者	宿野部地区部落会長
所在地	むつ市川内町宿野部上野平192番地

水車小屋は明治26年に建築された。建物の内部には、直径3.6m、幅0.5mの水車が格納され、八角形の軸から8本の輻(や)が出ている。小屋の裏側には水路があり、水を引き込んで小屋の床下中央を流れていく。

水車はヒバ製で釘を使わない特殊な組み合わせ方をしている。両側に延びている水車軸を利用して製粉出来るように、つき臼と杵が備わっている。